



調査研究事業C

「変わりゆく国際秩序における日本の外交戦略 —中国の對外行動分析枠組みの構築を踏まえて—」

困難なテーマに取り組む調査・研究会活動、日本の政策サークルを底上げする実施体制

国際社会の力の分布の変化の担い手である中国に対して、その外行動決定の構造やそれに影響をあたえる国内要因、外交戦略に対する理解は十分ではない。本事業では、いまだ成し遂げられなかった中国の對外行動を観察し理解するために、政策サイクルを用いてその分析枠組みを構築し、日本がとるべき総合的な外交戦略の指針を探っている。（右図）

その目的を達するために、中国の国内政治、安全保障、経済、デジタル、情報、宇宙、地方政治、少数民族、エネルギー、歴史、外交史など、幅広い分野から専門家を厳選しチームを編成した。

主要な研究者
合計13名

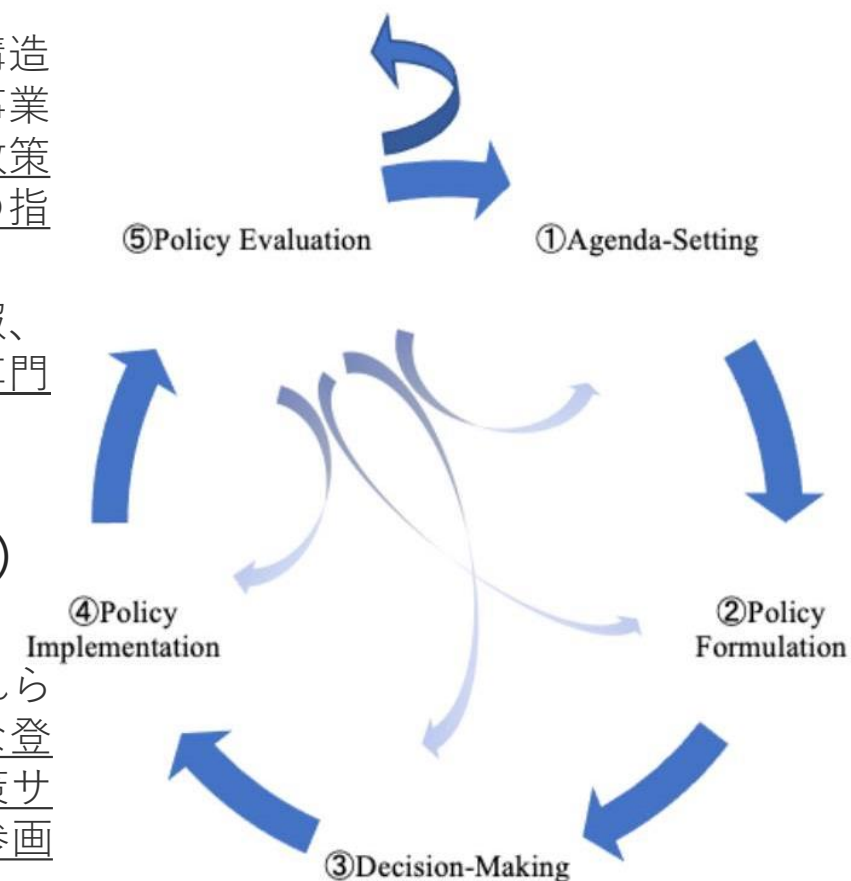
（うち若手9名、女性3名、首都圏以外の在住者 5 名）

70%

23%

38%

特に、将来を有望視される選りすぐりの若手・中堅専門家も名を連ねる。これらメンバーが各種の研究会合、海外シンクタンと共催のセミナーにおける積極的な登壇・報告、さらに日本語、英語、中国語による論考執筆などを行い、日本の政策サークルの裾野を拡大し、日本の主張の世界への積極的発信と国際世論形成への参画も強化する。





諸外国シンクタンク・有識者との関係強化と 日本の主張の世界への発信 ★多彩な世界各国の主要 シンクタンク・有識者との共同研究・研究交流を実施

2020年11月6日

日中座談会

「世界の中の日中関係」

共催：北京大学

2020年12月4日

日中対話

「ポスト・コロナ時代の日中協力のあり方」

共催：上海外国語大学日本研究センター

2021年2月4日

日中座談会

「バイデン政権の外交政策と米中関係」

共催：北京大学

2020年9月17日

日中座談会（下写真）

「新型コロナウイルス感染症下の日本内外情勢と日中関係」

共催：中国社会科学院日本研究所





日本の外交・安全保障問題に関する理解増進

【充実した特設ページによる 情報発信】

当フォーラムの日英ウェブサイトにて
特設ページを開設。（左下写真）



事業の目的を端的に説明し、以降「メンバー構成」、
「研究会の紹介（動画配信）」、「コメンタリー」、
「活動日誌」、「報告」、「出版案内」、「政策提言」
などの項目に分けて事業成果をHPに掲載し対外発信。
（中央下写真）



分科会の紹介、
テーマに関する
最新の国際情勢
を開設した対談
動画のYouTube
での公開。（右
上写真）



オンタイム、あ
るいは録画で研
究会合、セミナ
ー、シンポジウ
ムの模様を
YouTubeにて積
極的に配信。
（右下写真）

